



Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長：佐藤 章夫 幹事：遠藤 正明

地区目標

「4つのテスト」を実践し ロータリーの価値をたかめよう。

クラブテーマ

Let's Make The Best Better 前へ!

◆点鐘：佐藤 章夫 会長

◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ

◆司会：武田 秀和 副 S.A.A

◆会場：山形グランドホテル



Yamagata West Rotary

第2911回例会

令和3年6月7日(月)

会長あいさつ

佐藤 章夫 会長



皆さまにご紹介いたします。山形大学大学院、中国からの留学生、医学系研究科のコウ・カンキョウさん。マレーシアからの留学生、工学部デザイン学科のアリス・チャン・アイ・ティンさんです。お2人に、今年度だけですけれども西ロータリークラブ

単独事業として、留学支援金を差し上げることにしました。今年度は席前会食と大掛かりなイベントを取りやめざるを得なくなり、その分事業支出が少なくなりましたので浮いた資金を活用して、山形大学に入学している方々のご苦勞に幾ばくかのご支援をさせていただくことにいたしました。大学当局もこれに謝意を表され、支援学生の選抜にご協力をいただきました。

お2人には山形の地でしっかりと留学の成果をあげられることを願っております。なお、大学当局からは「市民との接触機会を多く充てるようにして下さるとなありがたい」とのコメントもありましたので、今後も例会に参加できるよう、通知をお届けいたします。

さて、ワクチン接種がようやく軌道に乗ってきて、少し安堵感が出てまいりました。私たちは十分自粛しながらも、これ以上萎縮しないで、新しい生活様式はどんなものになるのかを見据え、積極的な経済活動・社会活動に踏み出すときだと思えます。

歴史上の大転換は、得てして転換のさなかにあっては見えないものです。しかし、あとで振り返って「あのときがそうだった」と思い返すものです。危機を見据え、その先にあるものを見る眼力と、いかにこれに対処するかは、自由闊達な議論ができる友人知己を多方面に多く持つことによって養われます。ロータリークラブはまさにその機会を開く役割を担っております。RI会長クナーク氏の唱える「Rotary Opens Opportunities」です。

米沢で開かれた2800地区大会で、一般会員はYoutubeでの視聴参加で終わりました。西ロータリークラブおよび会員が多く項目で表彰されておりました。後日、大会記録の印刷物が回ってからご覧いただくようにします。

私どもの年度はコロナ禍の圧力に苦しんだまま終わろうとしております。西ロータリークラブは会員の皆さまのご賛同の下、当初の計画を粛々と実行してまいりました。最後の1カ月になりました。私ども精一杯任務を全うする所存でございますので、今後ともよろしくご協力をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

幹事報告

遠藤 正明 幹事

- 5月21日に文書にて会員の皆さまにご通知をさせていただきました。細則改正案について、ここで審議をさせていただきたいと存じます。佐藤会長、お願いいたします。
- ・ロータリークラブ細則の改正案について、皆さまご賛同いただけますか。(拍手)満場の拍手でもってご賛同いただいたものといたしまして、改正案は成立いたしました。
- 国際ロータリー第2800地区の大会が6月5日、日程を変更し短縮で米沢にて開催をされ、会長・幹事はZoomにて参加をさせていただきました。会員の皆さんにはYoutubeのご案内を差し上げたところであります。表彰については以降の例会でする段取りで進めてまいります。
- 第12回の理事会を例会終了後に開催いたしますので、関係の方はこの場にお残りをお願いいたします。
- 今月のロータリーレートは109円です。

委員会報告

親睦・家族委員会

会員の方が5名、奥様が8名、6月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

ビデオ視聴にて

細谷 伸夫 会員



東日本大震災から10年目にあたって、思い出していただきたいということでお願いいたしました。

2011年3月11日発生したあの東日本大震災より今年で10年が経ちました。歴史上未曾有の大惨事。東北、日本、そして世界中の人々が復興に立ち上がり、大きな絆を結び、悲劇により消えゆく心を大きく励ましてきました。この出来事は「決して忘れてはいけない」と叫ばれ、言い伝えられてきました。しかし、どうでしょう。いつしか時の流れの中で、日々発生する新たな出来事に少しずつ覆い隠され、思いと裏腹に記憶が薄らいでいく、そんな気がいたします。2011年-12年の私のガバナー年度は、大震災により始まりました。地区クラブ活動は復興支援一色となりました。このプロモーションビデオは、地区が復興未来への思いで「復興支援 Rising Sun」とし制作し、地区大会にて2日にわたり上映されたものです。10年目にあたり、もう一度思い出してほしい。記憶を還帰してほしい。涙し、そしてあの日と同じように被災した人々と思いを共有し、ロータリーの奉仕の心に灯をともしたいという思いでいっぱいです。

ビデオで出てくる、芋煮で支援してるところで、あれは山形のクラブのローターアクトの人たちで、かぶっている帽子はロータリーの帽子なのですが、あれは地区のほうから送った帽子であるということで、見ていただきたいと思えます。ありがとうございました。

山形大学外国人留学生卓話



アリス・チャン・アイ・ティンさん

山形大学
工学部建築・デザイン学科

皆さんこんにちは。マレーシア出身のアリス・チャン・アイ・ティンと申します。現在は山形大学工学部建築・デザイン学科の4年生です。よろしくお願いたします。

少し自己紹介をさせていただきます。私の趣味はスポーツをすることとドラマを見ることです。小学生と中学生の時に州の代表としてテニス選手として出場しました。そして17歳の時にジュニアナショナルチームの代表としてソフトボールの国際試合に参加しました。そのほかに私はジョギングと筋トレが好きです。何年か前にハーフマラソンに参加したことがあります。最近はまだジョギングをやっています。

私は今4年生なので、卒論の研究、準備や計画などをやります。私の卒論テーマは「建築と子どもたち」。子ども関係に関係ある研究をやっています。私は主に子どもの貧困に関連ある子どもたちの施設、子育て支援、安心・安全な空間や環境づくりなどを考えて、空間や建築を通して子どもの貧困の問題を対応していきたいと考えています。

今後は私の国、マレーシアの子ども施設、子どもの貧困に関する研究をして、そして日本とマレーシアの子ども施設の比較をして、それぞれの良いポイントと悪いポイントを研究し、それに対して子どもたちに快適や良好な環境、空間を作りたいと考えています。子どもの貧困を重視して建築空間や環境づくりなどを通して子どもに楽しめる場所を貢献したいと考えています。

大学生活は残り1年間になってます。ですから卒論の準備や作成のほかに、充実した時間を過ごしたいと思います。私は今、英会話スクールの講師としてアルバイトをしています。私もボランティアとして今年の7月に開催する東京オリンピックに参加します。私はテニスの試合のボランティアを担当する予定です。オリンピックのボランティアも楽しみにしていますが、コロナはまだ落ち着いてないので、気をつけてボランティアに行ってきます。

最後に山形西ロータリー奨学金の奨学生として採用していただけて誠にありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。



コウ・カンキョウさん

山形大学大学院
医学系研究科整形外科

皆さんこんにちは。私は中国からの留学生、コウ・カンキョウと申します。今は山形大学大学院医学系研究科整形外科の学生です。中国の湖北省の武漢市出身です。

日本に来てから5年目になります。最初の2年間は仙台、日本語学校で日本語を学び、そして山形大学大学院に入学しました。山形に来てからは今年で3年目になります。山形の蔵王、月山、非常にきれいで、先日、月山夏スキーに行ってきました。

山形牛、さくらんぼをはじめとする食べ物はおいしく、故郷の両親にぜひ食べさせてあげたいと思っています。

勉強内容については、現在行っている研究内容は主にオートファージと病気の関係についてです。オートファージとは、簡単に言えば細胞内にある不要な物質を分解する仕組みのことです。オートファージは主に細胞の中で起こっています。細胞がとても小さいのですが、そのメカニズムと働きはまだ明らかになっていないことが多く、宇宙が広がっています。

2016年のノーベル生理学賞にオートファージのメカニズムを発見した大隅良典氏が選出されました。医学分野では神経疾患、がん、心臓病、肝臓病など、オートファージが活性化します。今の私の研究メインテーマでは、関節内に異常な炎症と変形をきたす関節リウマチという病気で、オートファージがどのような作用をしているのかのことを検討しているのです。

この研究は将来、宇宙で新たな惑星を見つけるかのごとく関節リウマチを治癒させることができるような新薬につながることを夢見て日々邁進しています。

研究を深めれば深めるほどまた新たにわからないことが出てくるので、ゴールがありません。患者さんにとってより良い最新の治療法は何かということに常に自問自答しながら歩んでいきたいと思います。私が生きている間に直接患者さんを最前線で治療することがなくても、1つ画期的な治療法を発見すれば、人間に関係なく世界中の病に苦しむ患者さんを救うことができますと信じています。

最後に、重ね重ねになりますが、このような大変な時期にお話させていただく機会をいただき、関係者の皆さま方に深くお礼を申し上げます。

ニコニコBOX

〈6月7日〉

清野伸昭さん／聖火リレーの応援に感謝

今、コロナ禍の厳しい中で昼夜を問わずご苦勞されている医療従事者の方々。一方、復興五輪を目指し血のにじむような努力を続けてこられたアスリートたち。複雑な気持ちでしたが、聖火をつなぐことができました。応援ありがとうございました。57年前、私たちが元氣をもらったように、時代を担う人たちに元氣と希望を与える活躍を祈ります。

細谷伸夫さん／山形市芸術文化協会会長に就任して。ビデオ放映に感謝

この度、山形市芸術文化協会の会長に就任しました。芸術家の集団ですで大変ですが、山形市芸術文化の向上のために尽力したいと考えております。皆さまのご支援をお願いいたします。東日本大震災の映像を放映していただきまして感謝申し上げます。

酒巻雅樹さん／新店舗をオープンしました

5月31日に山形市立病院済生館内に、弊社飲食事業の新店舗『プロヴァンスカフェ済生館店』をオープンさせていただきました。場所柄ぜひお越しくださいとは言い難いのですが、コロナワクチンの接種のときや、万が一チェーンソーでけがをした場合など病院に来られることがありましたら、是非ご利用ください。

及川善大さん／長男のお食い初めを終えて

2月に生まれた長男の生後100日が過ぎたので、昨日お食い初めをしました。表情も豊かになってきた長男は、機嫌も良くニコニコしてくれることが多くなり、こちらもニコニコしたくなります。まさにニコニコな場面を皆さまと共有したく、ニコニコさせていただきます。

戸田正宏さん／『ロータリーの友』14ページ、『俳壇』を見てください

小生の句、『桜見て 桜の中を帰りけり』という句が掲載されておりますので、鑑賞してみてください。

本日出席 (6 / 7)	会員総数	出席会員数
	101名	58名 + ズーム参加1名